

上尾市まなびすと指導者バンク講座企画書

氏 名 平井 一男

プログラム名	緑のオアシスと生き物観察		回数	1～2 回
内容・概要	上尾市内に多様な植物を植えてアゲハチョウやテントウムシ、タテハチョウ、鳥類など集め、保全する楽しみについて講演する。子どもたちには、昆虫採集や標本づくり実技を指導する。			
対象者	☐ 幼稚園 ☒ 小学生 ☐ 中学生 ☐ 青年 ☒ 一般 ☒ 高齢者 ☐ その他（ ）		定員	30 名
指導形態	☒ 実 技 ☒ 講 義 ☐ その他（ ）	専 門 度	☒ 気軽に楽しむ ☐ 一般的 ☐ やや高度 ☐ 高度	
教 材 費	☐ 不要 ☒ 要（実習材料費 500 円要相談）	謝 礼 (2 時間単位)	☐ 不要 ☒ 要（依頼先の規定による）	

【1回目の概要について】

タイトル	緑のオアシスと生き物観察	
必要時間	内容	材料、持ち物
2 時間	一般・高齢者を対象にパワポ・資料で生き物を観察する。	筆記用具
	主な内容	準備、備品
	1. 環境保全の背景 2. 緑のオアシスを造る 3. アゲハやテントウムシなど保全候補生物	

【2回目の概要について】

タイトル	子ども昆虫採集と標本づくり（対象 小学生 10 人くらい）	
必要時間	内容	材料、持ち物
2 時間	近くの公園や草原で昆虫を採集する（1 時間）	昆虫網、三角紙、展翅板、紙テープ、針、はさみ、ろうそく、パラフィン紙など（要相談）
	採集した昆虫を室内に持ち帰り、昆虫の標本づくり（展翅と展足）と鱗粉転写などを予定する	準備、備品
	・採集に行く前に、チョウを収納する三角紙をつくり角型容器に入れる。	要相談
	昆虫やチョウを室内に持ち帰り標本づくり（1 時間）	
	・チョウ（甲虫）を展翅（展足）板にのせて翅（足）を広げ、虫ピンや展翅テープで固定する。時間があれば最後に鱗粉転写を行う。	